

## 男鹿市認定農業者視察研修

2月6日(水)、男鹿市認定農業者協議会の視察研修が行われ、弘戸農機センターで農機の実演会が開かれました。

ヤンマーアグリジャパン(株)の担当者が密苗栽培や、高精度測位方式「RTK-GNSS」によって自動で動くオート田植機について講演し、参加した管内の認定農業者や関係者約30名が、農作業の省力化や低コスト化の実現に向けた技術を学びました。

講演後は実際にオート田植機の実演が行われ、自動直進と自動旋回を体験した参加者は、作業効率の向上が期待できる最新技術に興味深い様子でした。



オート田植機を体験する参加者

## ダリア実績検討会・研修会

2月7日(木)、平成30年度ダリア実績検討会が開かれ、生産者や市場関係者ら33名が参加しました。

今年度は首都圏でのトップセールスや地元開催の秋田県種苗交換会といった販売促進活動の増加が影響し、販売金額は同比108%の3663万2595円となりました。今年度の作付面積は前年度比20%増の520aで、園芸メガ団地を中心とした生産拡大も功を奏しました。

研修会では「NAMAHAGE」シリーズ第7期生の栽培試験結果などを学んだほか、9月に東京都中央卸売市場大田市場で投票が行われた同シリーズ第8期生3品種の紹介もされました。



「NAMAHAGE」ダリアの新品種を学ぶ参加者

## NEWS & TOPICS

## 秋田市農業大賞表彰式



2月14日(木)、平成30年度秋田市農業大賞表彰式が行われ、農業大賞として農事組合法人アグリかなあしが表彰されました。同法人が地区の農地維持に積極的なことに加えて大豆とエダマの機械化一貫体系の確立にいち早く取り組み、農業の担い手として地域に貢献している点が評価され、栄冠に輝きました。代表理事の菊地公明さんは、「農をつなぐ」と題して同法人の活動内容を発表しました。

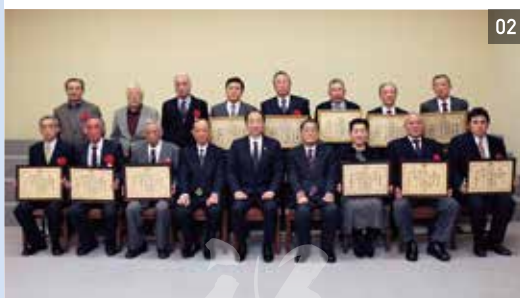
また、地域農業の発展や園芸作物の振興、農村集落の活性化への功績などが評価された4個人・1団体が秋田市農業賞を受賞しました。

農業こども絵画コンクールでは、秋田大学教育文化学部附属小2年の吉田結さんが満員の野球場に立つ金足農業高校の

吉田輝星投手の姿を描いた「金足のうぎょう高校!かんどうをありがとう!!」が最優秀賞を受賞し、入賞した吉田さんから10名の児童を表彰しました。農政協力員永年勤続表彰では、11人の地域農業への尽力をたたえました。

大賞以外の秋田市農業賞受賞者は次の通りです。(敬称略)

- ▽経営体部門土地利用型の部Ⅱ農事組合法人さかいだファーム(秋田市河辺)▽経営体部門土地利用型の部Ⅱ田中重之(秋田市太平)▽経営体部門園芸生産の部Ⅱ渡辺肇(秋田市金足)
- ▽若手農業者部門Ⅱ佐々木智和(秋田市仁井田)▽地域活性化部門Ⅱ浅野育子(秋田市雄和)



01 表彰を受ける(農)アグリかなあしの菊地さん

02 受賞者の皆さん

